

【消費生活の窓口から】

電気コードの取り扱いにご注意を！

～使い方によっては出火することもあり！！～

電気製品の電気コードが傷ついた状態で使用を続けると、異常発熱や発火の原因となるおそれがあります。リビングで使用していた延長コードがソファの下敷きとなっていたため、半断線となり発熱して出火したという事例も報告されています。普段の何気ない使い方が思わぬ火災につながる可能性がありますので、注意しましょう。

【アドバイス】

- ◆電気コードが家具等の下敷きになっていないか、折れ曲がったり挟まったりして傷ついていないかを確認しましょう。
- ◆コードの部分を引っ張ると内部で断線するおそれがあります。差し込みプラグをコンセントから抜くときは、コードではなくプラグ本体を持って抜きましょう。
- ◆電気コードを束ねたり、ねじれたりしたままの状態で使用しないようにしましょう。

※ご相談、お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口（住民税務課 住民G内） ☎662-2593